



— 令和7年鎌ヶ谷市議会定例会 令和7年12月会議及び令和8年1月会議 —

〈令和7年12月会議〉

**陸上競技場、庭球場の利用時間の延長に伴う条例改正や
貝柄山公園のトイレ改修費などの補正予算を含む議案を可決**

〈令和8年1月会議〉

**国の物価高騰対策として「キャッシュレス決済ポイント事業」や
「子育て応援手当」などの補正予算を可決**

12月会議では、市営陸上競技場の早朝及び夕刻利用時間延長(夏季期間)、市営庭球場の早朝利用時間拡大(夏季期間以外)のための条例改正や有機フッ素化合物(PFAS)に係る水質調査等の経費を含む補正予算など、市長から提出された議案18件、議員から提出した発議案2件をそれぞれ可決しました。

市営陸上競技場と市営庭球場の利用可能時間の見直し(令和8年4月～)

	改正前(～R8.3.31)		改正後(R8.4.1～)	
	供用日	利用可能時間	供用日	利用可能時間
市営陸上競技場	1/4～12/28	9:00～17:00	1/4～4/30 10/1～12/28	9:00～17:00
			<u>5/1～9/30</u>	<u>5:00～19:00</u>
市営庭球場	1/1～4/30 10/1～12/31	9:00～17:00	1/1～4/30 10/1～12/31	<u>7:00</u> ～17:00
	5/1～9/30	5:00～19:00	5/1～9/30	5:00～19:00



陸上競技場



庭球場

貝柄山公園の北側トイレ改修工事

貝柄山公園は、現在、南側のトイレが改修済となっており、今回、北側のトイレを改修(洋式化)することで公園利用者の利便性が向上します(令和8年度完成予定)。



貝柄山公園

有機フッ素化合物(PFAS)に係る水質調査など

指針値を超えるPFASが市内で検出されたことに伴い、これまでPFOS、PFOA、PFHxS等の各種の調査を行ってきましたが、暫定指針値を超えた地点での定期的な水質調査や汚染源の特定のための井戸諸元調査を行います。

1月会議では、国の経済対策として、物価高が継続する中で地方公共団体が地域の実情に応じた生活者・事業者の支援を行えるよう、本市に対し8億6,050万8千円を限度とする地方交付金が示されました。補正予算では、そのうち地方交付金4億9,000万円と、一般財源1億1,459万2千円を合わせ、6億459万2千円を活用することとし、残額の3億7,050万8千円は、令和8年度に保育所や学校の給食費の負担軽減策などに活用します。

また、国の事業により、物価高の影響を強く受けている子育て世帯(0歳～高校生年代)に、物価高対応子育て応援手当を支給するため、3億2,066万3千円を計上しました。

鎌ケ谷市で実施する主な物価高騰対策

1 鎌ケ谷市独自の取組み(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用)

① 低所得世帯食料品支援給付金の給付

低所得世帯(令和7年度住民税非課税世帯、均等割のみ課税世帯)に対して1世帯あたり2万円を給付

② キャッシュレス決済ポイント還元

市内の対象店舗でキャッシュレス決済した場合にポイント(還元率15%)を付与

③ 住居用防犯対策費用の助成

家庭における防犯対策物品(防犯カメラなど)の購入費用に対して3万円(補助率3/4)を上限に補助金を交付

④ 自治会へのエネルギー価格高騰対策

自治会集会場等を維持管理している自治会に対し支援金を支給(36か所)

⑤ 公共交通事業者等への支援

公共交通事業者(コミュニティバスやタクシー)が行う運転手養成に対して補助金交付



道野辺第一区自治会館

2 国の事業を受けた取組み(物価高対応子育て応援手当の支給)

0歳から高校生年代までのこども1人あたり2万円を支給

『キャッシュレス決済ポイント還元事業』について質問しました。

質問 商品券や現金給付ではなく、キャッシュレス決済とした理由を伺う。

回答 QRコードを利用したキャッシュレス決済は、スマホ利用者の7割以上が利用し、取扱店舗数は商品券よりも多いことから、多くの店舗で利用できるようにするためです。また、キャッシュレス決済ポイント還元事業(還元率15%)は13億3,000万円以上の経済効果があり、地域経済に高い効果を発揮することが期待されます。

質問 キャッシュレス決済を苦手と感じている方へのフォローアップと、対象店舗にコンビニエンスストアを除く理由を伺う。

回答 キャッシュレス決済に苦手意識をお持ちの方には、利用者説明会や事業者説明会を各2日間、合計4日間実施し、24時間対応の問合せ窓口も設置します。
金券を取扱う事業者は対象外としているため、ポイント還元を受けながらチケットの購入ができるコンビニエンスストアは対象外となります。

議員発議

「鎌ケ谷市議会の議員の長期欠席等に係る議員報酬及び期末手当の特例に関する条例」を、全会一致で可決しました。

議員の職責及び議会への市民の信頼の確保の重要性に鑑み、議員が市議会の会議を長期にわたり欠席した場合、議員報酬及び期末手当を減額すること等を定める条例を制定しました。



勝又まさる — プロフィール —

議会所属委員会など

●都市・市民生活常任委員会 委員
●鎌ケ谷総合病院運営協議会 委員

●議会運営委員会 委員
●社会福祉協議会 評議員